

高等学校教学参考书

日本の概況

日本概況

邱鴻康編



日本概況

日本の概況



日本の概況

日本概況

邱鴻康編

高等教育出版社

序言摘要

本书是日汉对照注释读物，它全面地介绍了日本的国情，包括日本的历史、地理、文学、艺术、体育、经济、生活以及风俗习惯等各方面内容。这些都是日语学习者应该掌握的基本的国情知识。所选文章比较新，语言比较地道。

本书可作为日语学习者的读物和良好的参考书。

本书由顾明耀教授审阅。

责任编辑 尹学义

高等学校教学参考书

日本概况

邱鸿康 编

高等教育出版社出版

新华书店北京发行所发行

河北省香河县印刷厂印装

开本 787×1092 1/32 印张 5 625 字数 114,000

1989年11月第1版 1989年11月第1次印刷

印数0001—1590

ISBN 7-04-000789-4/H·106

定价 1.35 元

前　　言

中日两国是一衣带水的邻国，近年来两国的友好关系不断加强和发展，我国学习日语的人数也越来越多。对初学者来说，要学好日语，自然需要学习语音、掌握语法、学会日汉互译等等。但是除了这些以外，学习日本的历史、文化，了解日本的风土人情，也是十分重要的。本书旨在向初学者介绍一些有关日本的基本情况。全书共分为14部分，从日本的国土、国名的来历，一直介绍到日本的风俗习惯、传统戏剧、曲艺等等。日文文章均选自日本书刊，力求做到材料新，内容广，对一些难点和语法加了必要的注释，并附上译文，供初学者对照阅读。读者不仅可通过本书学习日本语言，而且也可了解日本的概况。

编写时编者力求做到选材精当，注释正确，译文流畅，通俗易懂。但由于水平有限，时间仓促，难免有疏漏之处，敬请批评指正。

もくじ

目 录

一、国土	1
国土	
二、国旗・国歌・元号・国名	4
国旗、国歌、年号、国名	
三、人口と都・道・府・県	8
人口和都、道、府、县	
四、政府と政党	13
政府和政党	
五、歴史	23
历史	
六、経済	28
经济	
七、教育	45
教育	
八、ことば	55
语言	
九、文学	60
文学	

十、風俗・習慣・娯楽	73
风俗、习惯、娱乐	
十一、伝統芸術・工芸	86
传统的艺术、工艺	
十二、伝統演劇・芸能	92
传统的戏剧、曲艺	
十三、スポーツ	102
体育	
十四、産業の発展と国民生活	109
产业的发展和国民的生活	
参考译文	115

一 國 土

日本はアジア大陸の東岸沖に位置し、北海道・本州・四國・九州の四つの主要な島とそれらに①隣接する数千の小さな島々から成る②。日本列島は北緯45度33分から同20度25分までの間に南北に弓状に連なり、その長さは3,800km。総面積は377,682km²である。

日本の国土面積は合衆国の国土面積の約4%，英國の国土面積の1.5倍。世界の陸地面積に対しては③，0.3%足らず④を占める。

首都は東京。北緯35度40分に位置し、これはテヘラン、アテネ、ロサンゼルスとほぼ同緯度にある。北方の北海道の一部と南方の奄美大島以南の島嶼を除き、気候は一般的に温帯季節風気候に属する。年平均気温は沖縄の那霸で摂氏22.3度、北海道の稚内で摂氏6.3度。降雨量は豊富で、年間1,000ミリから2,500ミリにわたる⑤。

温帯に位置するため⑥、日本では季節の移り変わりがはつきりしている。夏には南東の風が太平洋から日本列島によく吹きつける一方⑦、冬には北西の風がアジア大陸から日本列島を吹きぬける⑧。これらの季節風が、山脈などの地勢的諸条件と相まって⑨、日本の気候を主として特徴づける⑩ものとなっている。

太平洋岸では^⑩夏は^⑫一般的に多雨、冬は^⑬からつ風の^⑭吹く晴天が長く続く。日本海沿岸では、夏は降雨、冬は降雪が多い。瀬戸内海地域の気候は温暖で^⑮降雨は非常に少ない。東京の年平均日照時間は1,972時間である。

地勢の面では、日本中の平野と盆地を合わせても^⑯国土面積のうちわずか29%にしか^⑰ならない。残りの71%は山地。長い山脈が細長い列島の真中を貫き、国土を太平洋側と日本海側とに二分している。河川は概して短く急流である。列島沿海には暖流の日本海流と対馬海流、寒流の千島海流が流れている。

日本には火山が多く、世界の活火山の10%ほどが日本にある。日本一高い富士山は、コニーデ型の休火山である。

注　　釋

- ① “それらに”“それら”是指上述的四个島，“に”格助词，表示“隣接する”所及的对象。
- ② “…からなる”可译作“由……构成”。
- ③ “…に対して(は)”可译作“对…来说”。
- ④ “足らず”〔接尾词〕常常接在表示数量和时间的词后面，表示“不足”“不够”之意。
- ⑤ “…にわたる”可译作“达到…”。に〔格助词〕表示“わたる”所及的范围。“わたる”(自五)涉及，有关。
- ⑥ “ため”〔形式体言〕表示原因。
- ⑦ “一方”〔名词〕这儿相当于“一方では，他方では”，可译作“一方面，另一方面…”。
- ⑧ “吹きぬける”复合动词。“吹き”是动词“吹く”(自五)的连用形。“ぬける”(自下一)穿过。
- ⑨ “…と相まって”可译作“同…相结合”。“と”〔格助词〕表示对象。“相まって”是“相まつ”(自五)的连用形(音便形)“相まっ”和接续

助词“て”构成的。

⑩ “特徴づける”可译作“赋予特征”。“づける”〔造语〕可接在某些名词下面，相当于汉语的“附上”、“给予”“规定”等意思。

⑪ “では”“で”〔格助词〕表示范围，“は”〔提示助词〕表示主题。

⑫ “は”〔提示助词〕表示对比(和后面的“冬は”相比较)。

⑬ “は”〔提示助词〕表示对比。

⑭ “の”〔格助词〕这儿代替了“が”。“風の吹く”是“晴天”的连体修饰节(定语)，连体修饰节中表示主语的“が”往往可以用“の”代替。

⑮ “温暖で”是形容动词“温暖だ”的连用形，这儿表示中顿。

⑯ “ても”〔接续助词〕。接在动词连用形(五段动词音便形)下，表示逆态的转折，相当于汉语的“即使…也…”。

⑰ “しか”〔提示助词〕后与否定的词语相呼应，表示限定，可译作“只”“仅仅”。

二 国旗・国歌・元号・国名

1. 国旗

日本の国旗は日章旗といい、赤い円は太陽を表す。
昔から神社の旗やのぼり^①に用いられ^②、16世紀ごろから日本を表す旗として船に揚げられた^③。
「太陽の出る所」という意味の国号(日本)とも^④合致する
ので、1870年に商船に揚げる国旗として制定された。
国旗としての正式寸法は、縦横比が2対3、日章の直径
は縦の長さの3/5、日章は旗面の中央となっている^⑤。
国章は日本では^⑥定められていない^⑦ので、皇室の御紋
である16弁の菊花あるいは桐のマークを国章の代りに^⑧使
うことがある^⑨。

2. 国歌

日本の中歌である「君が代」の歌詞は、古今和歌集(1000年
以上前につくられた。)に収録されている和歌であるが、作
者は不明である。曲は明治時代になって宮内省の伶人、林
広守により^⑩作曲され、1893年に国歌として認められた。
歌詞の意味は、「天皇の御世は、千代も八千代も続くよう
に^⑪。小さな小石が岩になって、それに苔が生えるほど^⑫
先まで永遠に続くように^⑬」ということである。(昔の人は、
岩は小石や砂が長年かかって凝り固まってできるもの^⑭と

信じていたといわれている^⑯。)

3. 元号

東アジアの国々では、他の国の支配を受けると^⑰、その國の元号を使う習慣があった。

そのため、独立国は自分の國の元号を大切に扱った。日本では7世紀から元号を使い、天皇がそれ^⑯を定めてきた。

19世紀後半の明治以降、おのれの天皇の代は一つの元号を用いるという^⑯原則(一世一元)を定めた。すなわち天皇の践祚する年を元年とし、天皇が亡くなるまで、同一元号を使用する。現在の元号は昭和であるが、1926年が昭和元年で、1986年が昭和60年である。

現在公式文書には、日本の元号を使っているが、一般には西暦も使用されている。

4. 国名のいわれ

国内では、ニッポンまたはニホンと呼んでいる。これは、7世紀のはじめ、政治を行なっていた聖徳太子が中国に送った国書に、自国のこと「日の出るところ」と^⑯表現しているが、その意味をとった^⑯漢字の表現すなわち「日本」をニッポン、ニホンと読むことにした^⑯ものだろうといわれている^⑯。

2つの読み方は現在どちらの読み方も用いられているが、公式の場合には、ニッポンという読み方を使うことが多い。

Japan, あるいはこれに類する⑧歐語の呼び方の由来には、二説がある。その一つは昔、中国北部地方で、日本国のことを Jih pen kuo と読んでいたのを、ポルトガル人が Zipangu または Jipangu と聞いたという⑨説である。今一つは、中国南部地方で日本のこと Yatpun という⑩のをオランダ人が Japan と聞いたという説である。なお、英語による⑪日本の正式国名表示は Japan である。

注　釋

- ① “のぼり”〔名词〕幡旗，一种窄长的旗子，垂直悬挂。
- ② “用いられ”是“用いる”〔他上一〕的被动态的连用形，表示中顿。
- ③ “揚げられた”是“揚げる”〔他下一〕的被动态的过去式，译为汉语是“被挂”。“揚げられた”和前面的“用いられ”的被动主体省略了，实际上是“日章旗”，说全了这句话应是“日章旗は昔から…に用いられ、…船に揚げられた”。
- ④ “とも”是格助词“と”和提示助词“も”的连用，“と”表示“合致する”的对象，可译作“同”、“和”、“跟”。“も”表示“也”。
- ⑤ “…となっている”可译作“成为…”，这儿根据上下文可译作“位于…”。“と”〔格助词〕表示变化的结果。“なって”是“なる”〔自五〕的连用形(音便形)和接续助词“て”构成的，“いる”在这儿是补助动词，表示状态。
- ⑥ “では”的“で”〔格助词〕表示范围，“は”〔提示助词〕表示提示。
- ⑦ “定められていない”可译作“尚未(被)规定”。“定められ”是“定める”〔他下一〕的被动态，“いない”是补助动词“いる”的否定形，这儿表示现在的状态。
- ⑧ “…の代りに”上接名词，可译作“代替…”。例：私は李さんの代りにこの会議に出た。我代替小李出席了这次会议。
- ⑨ “…ことがある”〔惯用型〕前面接动词的现在式，可译作“有时”、“经常”。例：私は上海へ出張することがある。我有时去上海

出差。

⑩ “…により”由…所…，“…により”和后面的“作曲され”的被动动态呼应，表示动作的发动者。“より”是“よる”的连用形。

⑪ “ように”〔比况助动词〕“ようだ”的连用形，表示愿望。

⑫ “ほど”〔副助词〕表示动作、状态的程度。

⑬ “ように”同本文⑪注。

⑭ “もの”指代“岩”。

⑮ “…といわれている”表示传闻，可译作“听说”、“据说”。

⑯ “と”〔接续助词〕起连接上下两个句子的作用，常可译作“一…就…”。

⑰ “それ”指代“元号”。

⑱ “という”可看作一个助词，这儿起把“おのの天皇…用いる”总括起来并修饰“原则”的作用。

⑲ “と”〔格助词〕表示内容。

⑳ “その意味をとった”可译作“取其意”。

㉑ “ことにした”〔惯用型〕接在动词连体形(现在式)后面可译作“决定”。

㉒ “…といわれている”同本文注⑮。

㉓ “これに類する”可译作“和这相近的”，“これ”指代“Japan”，“に”〔格助词〕表示基准。“類する”〔自サ〕类似、相似。

㉔ “という”之用法同本文注⑯。

㉕ “という”可译作“叫做”。“と”〔格助词〕表示“言う”的内容。

㉖ “…による”可译作“由…带来的”、“由…造成的”，“根据…”。

三 人口と都・道・府・県

1. 人口

日本は世界で① 7番目② に人口の多い国である。1980年現在の日本の人口は1億700万人。1920年(最初の国勢調査が行われた年)には5600万人であったから、この60年間に2倍以上に増えたことになる③。

近年、人口増加の速度は落ちてきた。1975年から78年までの年間平均人口増加率は1.0%。これはヨーロッパの0.4%に比べれば高いが、世界平均の1.8%よりかなり低い。日本の人口増加率は低下しつづけている④。1980年には日本人の出生率は人口1.0‰人当たり⑤ 13.6人で、1900年からの記録の中でも最も低い。

日本的人口密度は1980年現在、1km²当たり314人で世界でも屈指の値⑥。

日本の人団のうち約76%が市街地に住んでいる。この都市人口のうち、58%が、東京・大阪・名古屋・北九州を中心とした16都府県にまたがる⑦ 4大メトロポリス⑧地帯に集中している。

日本人の平均寿命は1980年には、男性は73.3歳、女性は78.8歳に達した。1935年には平均寿命は男性47歳、女性50歳であったから、過去50年足らずの間に25年以上寿

命が伸びたことになる。この急な伸びは、乳児死亡率や、伝染病、結核その他の病気による死亡率が著しく低下したことによる⑨ものである。1950年代には1,000人当たり8.6人であった死亡率が1980年には1,000人当たり6.2人に減っている。

死亡率及び出生率の低下につれて⑩、日本の年齢別人口構成は徐々に変化しつつある⑪。年齢階層別に⑫いうと、1981年には子供(14歳以下)が全人口の23.5%，成人(15歳から64歳)が67.3%，老人(65歳以上)が9.2%を占めている。

2. 都・道・府・県

日本には、1都(東京都)・1道(北海道)・2府(大阪府・京都府)・43の県があります。

ふつう、日本では、本州を五つの地方にわけます⑬。東北地方・関東地方・中部地方・近畿地方・中国地方です。

東北地方といいのは⑭、本州の東北部にある地方といいう意味です。東北地方には六つの県があります。

関東地方といいのは、東の方にある地方という意味で、ここには、東京都のほかに六つの県があります。

中部地方といいのは、本州の中部にある地方という意味で、九つの県があります。

京都府・大阪府がある地方を近畿地方といいます。この地方には、そのほかに五つの県があります。近畿地方と

いうのは、首都に⑯ 近い地方という意味で、むかし、京都
は日本の首都でしたから⑰、こういうのです⑯。
中国地方は、本州の西南の地方です。この地方は、京都と九州の中ほど⑯ にあるので、こういいます。ここには、五つの県があります。

四国には県が四つ、九州には県が七つあります。九州の南には、沖縄県があります。
北海道には⑯、県は⑯ ありません。

3. 都市

日本には人口 100 万以上の都市が十あります。
東京都・大阪市・横浜市・名古屋市・京都市・神戸市。
札幌市・北九州市・川崎市・福岡市です。
東京は日本の首都です。東京の人口はやく 1100 万です。
日本の人口のやく 1/10(十分の一)の人が東京に住んでいます。

大阪市は、日本で二番目に大きい都市で、人口はやく 280 万です。大阪は、むかしから、商業がさかんな⑯ ところです。

京都市は、今から 110 年まえまでは、日本の首都でした。しづかで⑯、きれいな町で、お寺やお宮がたくさんあります。

札幌市は北海道の中心の町です。

横浜市や神戸市には大きい港がありますが、工業もさかんです。